

事業名		県営農村地域防災減災事業(ため池補強)		路河川名等					
事業毎の通番		7 市町村名		飯綱町		箇所名(ふりがな)			
						川上高坂(かわかみこうさか)			
事業概要	事業目的	本地区のため池は、明治30年に築造されたため池であり、川上高坂地域の農地8haにかんがいがしている。築造後100年以上が経過し、堤体の変形や浸食が進行しており危険な状態となっている。また、堤体の余裕高の不足や波除護岸がないことから浸食、越流により、ため池が決壊し下流の農地、民家、町道等に被害が及ぶ危険がある。このため、当該施設の危険箇所の改修を実施し、災害の未然防止による、地域の防災安全度の向上と農業生産の維持及び農業経営の安定を図ることを目的とする。							
	しあわせ信州創造プランにおける位置付け	4-1 地域防災力の向上		事業実施の根拠法令等		土地改良法			
	関連する事業、計画等	第2期長野県食と農業農村振興計画、第7次土地改良長期計画、飯綱町地域防災計画							
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	保全対象:農地11ha、人家10戸、公共施設(町道) 受益対象:農地8ha							
	着手年度	平成29年度	事業期間	3年	事業費(千円)	財源内訳(千円)			
	完成年度(見込み)	平成31年度	費用対効果	2.5		国庫	その他	県債	一般財源
	全体事業内容(主な工種)	ため池工 N=1箇所 堤体工 L=105m、取水施設工 1箇所			120,000	60,000	25,200	31,000	3,800
	年度事業内容(主な工種)	ため池実施設計 一式			10,000	5,000	2,100	2,000	900
	事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	作物生産効果(干ばつ被害による減産が防止できる) 災害防止効果(ため池の決壊による農地、農作物、人家、公共施設等への被害を防止できる)						
		間接的効果(定量的・定性的)	優良な農地が保全されるため、国産農産物の安定供給、地産地消が図られる。 ため池や農村景観が保全される。						
評価の視点	必要性	○ 人家戸数 : 10戸 ○ 公共施設数 : 町道 ○ 農地面積、農業用施設 : 保全すべき農地11ha ○ 災害時要援護者、関連施設の有無 : 有(一般施設)						評価	A
	重要性	○ ため池依存度 : 依存度 大(他に水源なし) ○ ため池受益面積 : かんがい面積 8ha ○ 地域防災計画上の位置づけ : 飯綱町の地域防災計画に位置付け						評価	A
	効率性	○ 費用便益比(B/C) : 2.5 ○ 事業期間 : 3年間(H29~H31) ○ 工法等の検討 : 堤体工に関する工法の比較検討を実施						評価	A
	緊急性	○ 危険度調査結果 : 要改修度A ○ 応急対策の実施状況 : 対応可能時期について水位低下を実施						評価	A
	計画熟度	○ 事業情報の共有 : H25.1 ため池の改修について調査結果を地元自治会、水利組合に説明 ○ 地域の取り組み : 飯綱町、地元区からの要望が出されている ○ 地域の合意形成 : H25.1 地元自治会、水利組合においてため池改修の合意が得られた ○ 住民との協働 : 地元区でため池の草刈が行われている						評価	A
	部意見	災害発生時の下流域への被害は甚大であることが予想され、被害を未然に防止するためには、早急な対策工事が必要である。	行政改革課意見	堤体の変形や、堤体法尻から漏水するなどの老朽化が進んでおり、堤体が決壊した場合、下流域への影響が大きいため、必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。	評価結果	総合評価			O

【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)

事業概要説明図表

【整備の必要性がわかる状況写真等】

波除護岸が無く、堤体の余裕高も不足している

堤体の変形、漏水、堤体の浸食崩壊が進行

取水施設が露出し漏水している

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	本地区ため池は、明治30年に築造され、部分的な改修を行っているが老朽化が進んでいる。取水施設、洪水吐等の部分的な改修は行われているが、堤体本体は未改修で近年、堤体法面の浸食や部分的な崩壊が生じている。また、波除護岸もなく堤体の余裕高も不足している。堤体下部からの漏水が著しく堤体の安定性に欠けるため、早急な対策が必要となっている。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	堤体の崩落、漏水が進行しているため、地元住民、上の矢地水利組合から改修の要望が出された。地元住民で堤体の草刈りを年に数回実施している。
③事業説明等の経緯	・H25年1月、地元住民および上の矢地水利組合に対して、事業推進についての合意を図った。 ・平成27年11月 地区役員に、事業に関する調査に入る旨の報告と説明を行い同意を得た。 ・平成28年8月 地区役員、水利組合及び受益者に計画概要の報告と説明を行い同意を得た。 ・今後、さらに事業内容について説明会を行う。
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	第2期長野県食と農業農村振興計画、第7次土地改良長期計画、飯綱町地域防災計画に基づき、ため池の耐震補強を行うことで、災害の未然防止による地域の防災安全度の向上と農業生産の維持及び農業経営の安定を図る。
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	本地区のため池は、下流に農地・人家が存在するほか町道や農道などの生活道路も存在するため、決壊時の被害は重大である。
⑥地域活性化への影響と配慮	災害が未然に防止されることにより、優良な農地が保全されるため、国産農産物の安定供給、地産地消が図られる。また、ため池や農村景観が保全される。
⑦その他	特になし

事業周辺環境

事業代表地点の緯度経度

北緯:N 036° 42' 57.1"
東経:E 138° 11' 51.9"